

# 呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	2016年1月1日～2022年3月31日の期間に当院にて大腸癌と診断され、治療を受けた患者さん			
② 研究課題名	高齢者に対する大腸癌治療の現状			
③ 実施予定期間	2022年10月～2024年3月			
④ 実施機関	国立病院機構呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	嶋田徳光	所属	外科/感染症科
⑥ 当院の研究責任者	氏名	嶋田徳光	所属	呉医療センター 外科/感染症科
⑦ 使用する情報・試料	<p>収集する診療情報は下記の通りです。</p> <p>消化管疾患に関する罹患、手術や化学放射線療法などの治療内容、術前の腸管処置、病理学的検査結果、治療のための遺伝子解析結果(KRAS 変異、BRAF 変異、MSI 検査、UGT1A1 遺伝子多型検査など、年齢、性別、身体情報、家族歴、生活歴、内服歴、既往歴、血液生化学検査(血算、CRP、肝機能、腎機能、電解質、腫瘍マーカー、血清アルブミン、血清蛋白、凝固系)、尿検査、便培養(腸内細菌叢)、各種培養検査結果、肺機能、心電図、再発、生存の有無、超音波検査、CT、PET-CT、MRI、X線、注腸造影検査、内視鏡検査、肛門内圧検査の診断結果、術前の治療歴、周術期管理情報、原疾患に関連する他臓器合併疾患情報</p> <p>※上記診療情報は、研究が終了し研究結果の公表が完了するまで厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。</p> <p>診療情報は研究責任者によって保管されます。</p> <p>※当院の研究者1名が情報を取り扱います。</p>			
⑧ 目的	<p>高齢化社会となり、様々な併存疾患を有する大腸癌患者に対して手術施行することが増えました。治療方針、手術術式、補助療法の適応など選択にも悩むことが多い状況となっています。</p> <p>本研究では、当院における高齢者への大腸癌治療の現状と、成績を明らかにすることを目的としています。</p>			
⑨ 方法	当院で大腸切除術を受けた患者さんを対象として、診療録のデータ(収集する情報は⑦を参照)を用いて後方視的にデータ解析を行います。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2022年10月3日		
	院長承認日	2022年10月3日		
⑪公表	個人情報保護をうけて、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先	嶋田 徳光	電話	0823-22-3111(代表)
	国立病院機構呉医療センター 外科			

呉医療センター院長